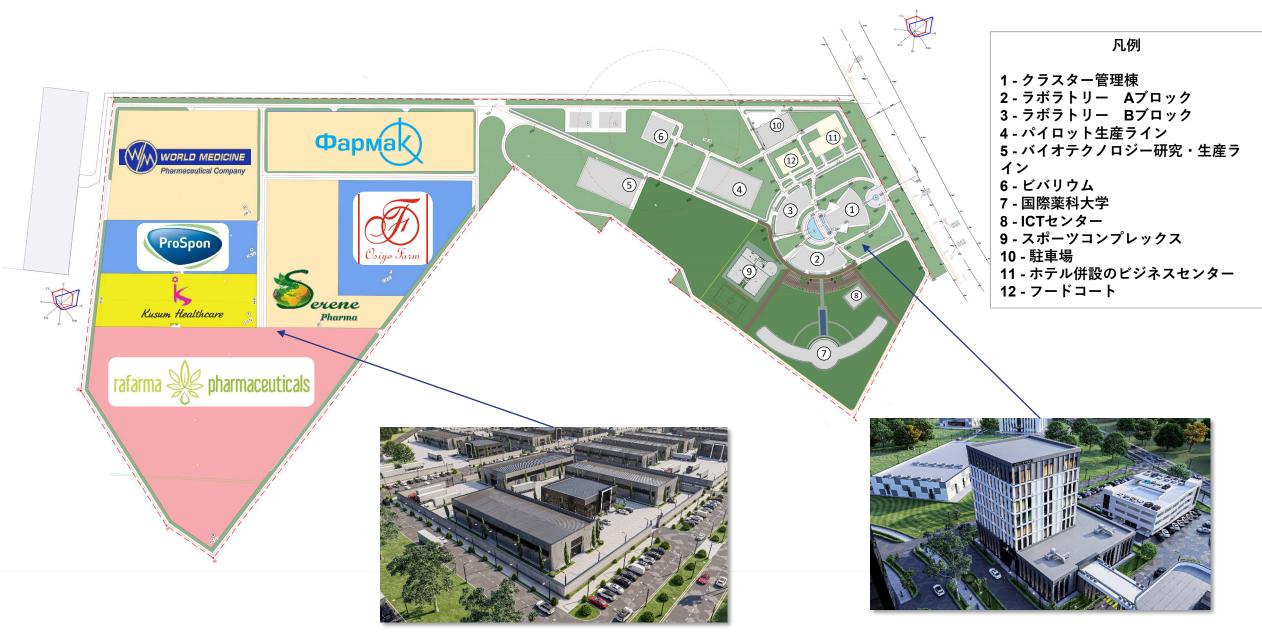


製薬クラスター





管理・ラボラトリーコンプレックス





バイオテクノロジーを利用した新 薬・医薬品の開発





タシケントワクチン血清研究所や ウズベキスタン化学製薬研究所を 含む研究センターでは、有資格者 の教師や教授陣がスペシャリスト を育成



近代的な教育ラボと研究センターは、国際的なGLP基準に基づいて 運営される





海外の大学と連携した教育プログ ラムに基づいて教育

ラボラトリー ブロックA、B



研究センターコンプレックス:

- **1.** ウズベキスタン化学薬品研究所
 - 第1ラボ「天然薬物と治療用収着剤の技術」
 - 第2ラボ「生薬・合成製剤の技術」
 - 第3ラボ「医薬品の品質管理・標準化」
 - 第4ラボ「吸着剤・水力触媒の技術」
 - 第5ラボ「収着剤と触媒の有機合成技術」
 - 医薬品や触媒の製造実験エリア
- 2. 東洋医学研究所
 - 薬用植物資源生産開発ラボ 医薬品生産開発ラボ
- 3.タシケントワクチン血清研究所
 - 総合疫学ラボ
 - BSL-3ラボ
 - 微生物学ラボ
 - バイオ医薬品ラボ
 - 免疫学ラボ
 - 培地ラボ
 - ウイルス学ラボ
 - ハイテクノロジーラボ
 - バイオテクノロジーラボ
 - 細菌学ラボ
 - 血清精製濃縮ラボ
 - 寄生虫学・アレルギー学ラボ





鑑定センターコンプレックス:

ワクチン、血清製剤、微生物学研究ラボ

医薬品品質管理・標準化ラボ 医療用具、医療機器の品質管理ラボ 薬毒物研究ラボ

BSL-3ラボ





BSL-3ラボは、タシケントワクチン血清研究所内に設置される予定



2000万USドル



2022~ 2023年

感染症の予防や効果的な治療にとって、高次元の隔離が できるラボラトリーの設置が、最重要技術課題





ビバリウム







- ビバリウムとは、医薬品のサンプルを動物 に投与して実験を行う実験バイオクリニックである。
- 急性毒性および比活性に関するジェネリック医薬品の同種医薬品に対する生物学的同等性の測定

ウサギを用いた医薬品の発熱性試験

医療製品サンプルのバイオセーフティ、総合 合毒性に関する前臨床試験の実施

薬科大学







8370万USド ル



2021~2024 年





- 需要の高い職種で年間1,650人の学生が学 んでいる。
- 学士課程
 - 薬学学士号
- 生物薬学学士号
- コスメティックサイエンス学士号
- 修士課程
- 薬学修士号
- 医薬バイオテクノロジー修士号
- 医薬品クオリティ・バイ・デザイン修士号
- 製薬業界クオリティ・バイ・デザイン修士号
- コスメティックサイエンス修士号

パイロット生産





実験・試作コンプレックスに予定されているライン

- 錠剤・カプセルライン グラニュレーション、キャッピング ブリスターパッケージングライン
- 注射剤ライン、ガラスアンプル
- グリース製造ライン
- 坐薬製造ライン
- ▶ 粉体成形ライン
- プレフィルドシリンジライン
- 乾燥粉末包装ライン
- 溶液用粉末(分包)ライン
- シロップ調合・包装ライン
- ソフトカプセル製造ライン
- 吸入器製造ライン
- スプレー用溶液ライン
- 点滴用溶液ライン
- バイオリアクター
- 水浄化・処理装置
- 物理化学ラボ
- 微生物学ラボ
- ・ 注射剤ライン、PEアンプル
- 注射剤ライン、PPバイアル
- 注射剤ライン、ガラスバイアル
- エキス製造ライン

産業エリア







クラスター入居者は、以下の支払いを免除される。

土地税
資産税水資源利用税建材関税技術機器の輸入関税原材料、機材、部品の関税

減免措置の有効期間

30万以上300万未満 最大3年 300万以上500万未満 最大5年 500万以上1000万未満 最大7年 1000万以上 最大10年

テクノパークへの投資



ショッピングセンター



- ショッピングセンターには、食料品スーパー マーケットが入居予定
- 2階にはフードコートやレストランを配置
- 国際的なブランドの様々な小売店

アパートメントホテル併設のビジネスセンター



- 国際的な企業のためのビジネスセンター
- 30室を備えるアパートメントホテル

